## 国金数副套函器需要

公益社団法人日本歯科医師会・公益社団法人日本歯科技工会会学優

日技指定研修·生涯研修基本課程(5単位)

受 講無料

## 「感染症予防齒熱皮工主義智金」

目時: 2019年11月10日 (日) 43:30≈16÷30 (對13:00)

会場:静岡学政会館 6 Fホール (静岡市美区黒金町5-5)

第一部 「歯科技工における感染症対策

~病原微生物の基礎知識~」

講師:奥田克爾 先生(東京族科大学名誉教授)

第二部 「歯科技工における感染症対策

~補綴物製作過程における感染症対策例~ |

講師:大西正和 先生(日技認定講師)

皆様は、日頃の技工作業の際に感染症の危険性を考えたことがありますか?

歯科技工士は、直接患者さんに接しないことから、概して感染症に対する意識が低いと言われています。 しかし、歯科症例の約46件に1件が、HIV感染症、B型肝炎、C型肝炎のいずれかの感染症例であるという状況下で技工作業は行われています。とくに、B型肝炎ウイルスは、感染力が強いうえに、乾燥した状態でも1週間は感染性を失わないという報告があります。したがって、私たちが補綴装置等を完成させるまでの間、作業者は、たえず感染のリスクに曝されていると言えます。

そのような歯科技工の作業環境からは、歯科技工士の教育課程で、微生物や感染症に関するカリキュラムを充実させることが必要ですが、最短2年間という教育年限ではそれもままなりません。

そこで、日本歯科技工士会では、平成14年に各都道府県歯科技工士会の協力により厚生労働省委託事業「感染症予防歯科技工士講習会」を開始し、毎年、全国で2県~5県の開催を経て、現在に至っています。

本講習会の第1部では、歯科技工士として知るべき病原微生物や薬剤の基礎知識を、第2部では、感染対策の具体的な考え方と手法を学ぶことができ、その詳細を解説したテキストも配布します。

本講習会は、歯科関係者であれば誰でも無料で受講できますので、職場の同僚やご親交のある歯科技工士、歯科医師や歯科衛生士の方々もお誘いのうえご参加ください。

## 参加申込書(10/26 締切)

勤務先名	参加者	名 □歯科医師 □歯科衛生士 □歯科技工士	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	¥	
住所 〒		(県技会員	支部)
電話	FAX		
12211 (211) #			

申込先: (公社) 静岡県歯科技工士会 FAX 054-252-5533